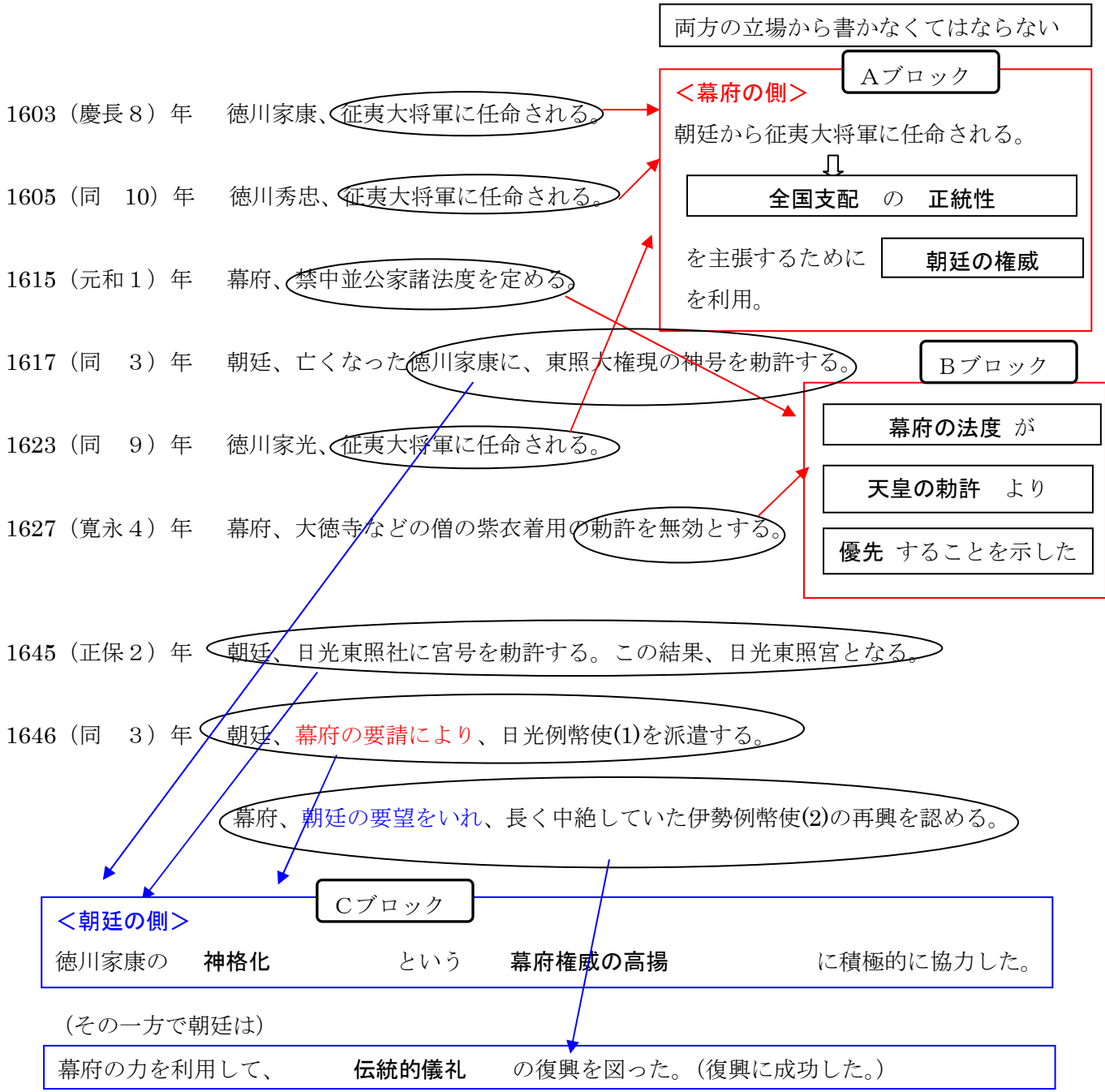


東京大学 1994年度の第3問「江戸時代初期の朝幕関係」の解き方チャート

江戸時代の朝廷に関する研究は近年になって盛んとなり、江戸時代におけるその存在の意義や果たした機能が、さまざまな側面から解明されてきている。下に掲げた年表を参考にして、江戸時代初期の幕府と朝廷との関係の特徴を、5行以内で記せ。



(このように) 両者 (朝廷と幕府) は **幕府** が優位のもので、

**相互に依存する (持ちつ持たれつ)** 関係であった。

以上を150字でまとめればよい。全体を「朝廷と幕府は相互依存の関係であった。」で締めくくると考えると、記述する順番は、B→A→Cのほうが書きやすいように思う。